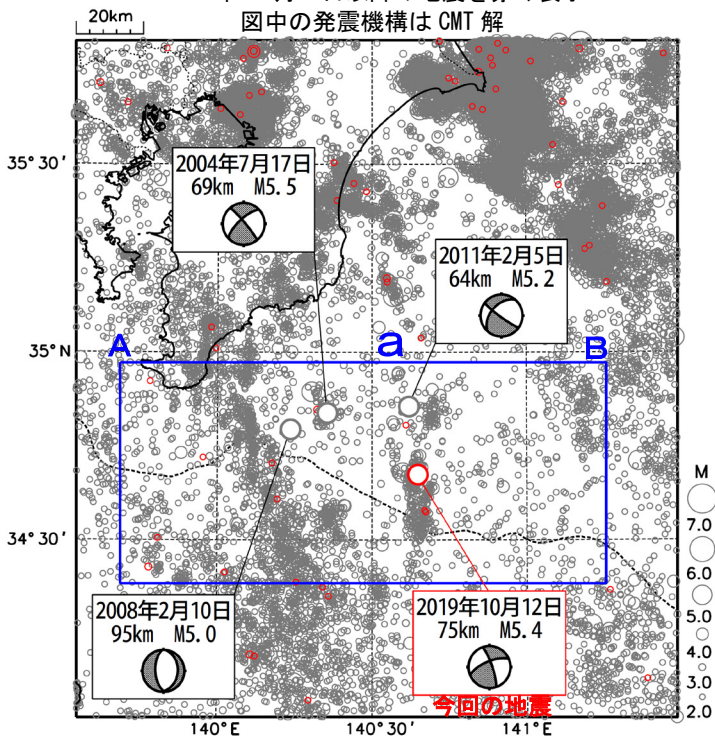


10月12日 千葉県南東沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2019年10月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)
 2019年10月1日以降の地震を赤く表示
 図中の発震機構はCMT解

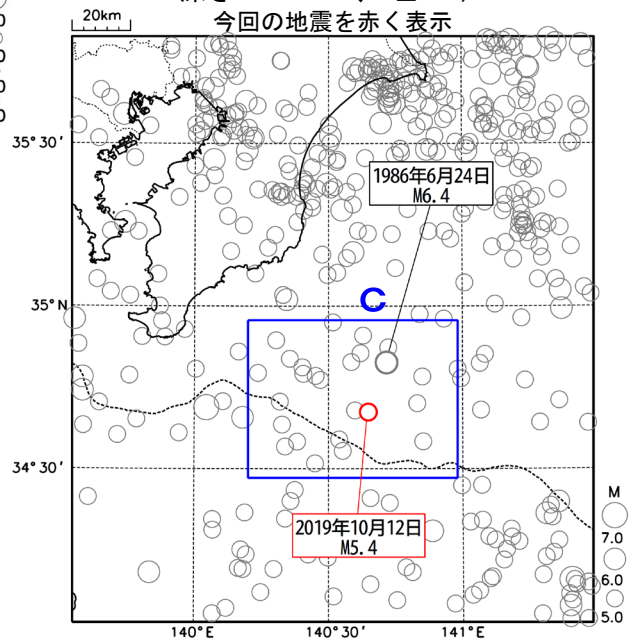


2019年10月12日18時21分に千葉県南東沖の深さ75kmでM5.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。

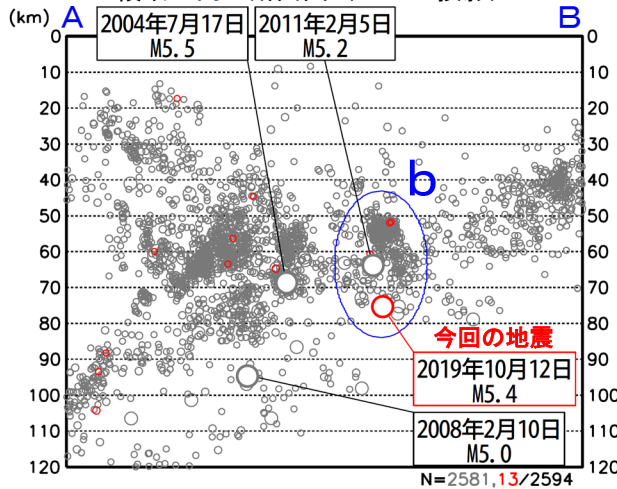
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5程度程度の地震が時々発生しており、2011年2月5日に千葉県南東沖でM5.2の地震（最大震度4）が発生した。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、1986年6月24日に房総半島南東沖でM6.4の地震（最大震度4）が発生した。

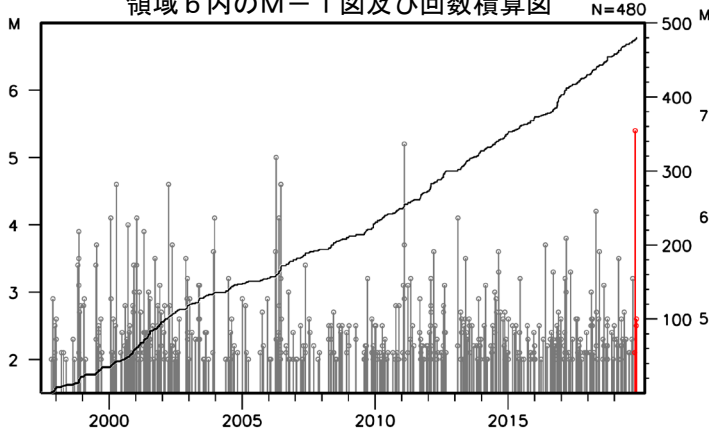
震央分布図
 (1922年1月1日～2019年10月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
 今回の地震を赤く表示



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

